

保健ショート講話を聞いてくれてありがとう



12月の講話で、今年度予定していた5回の講話を終了しました。

講話の度に、話の内容が出来ていたかどうかアンケートに記入してもらいました。このアンケートは、この次はもっと分かりやすくしよう!とか、もっと興味を呼んでもらえる話題から入ろう!とか次の講話の参考にさせていただいていました。ご協力ありがとうございました。

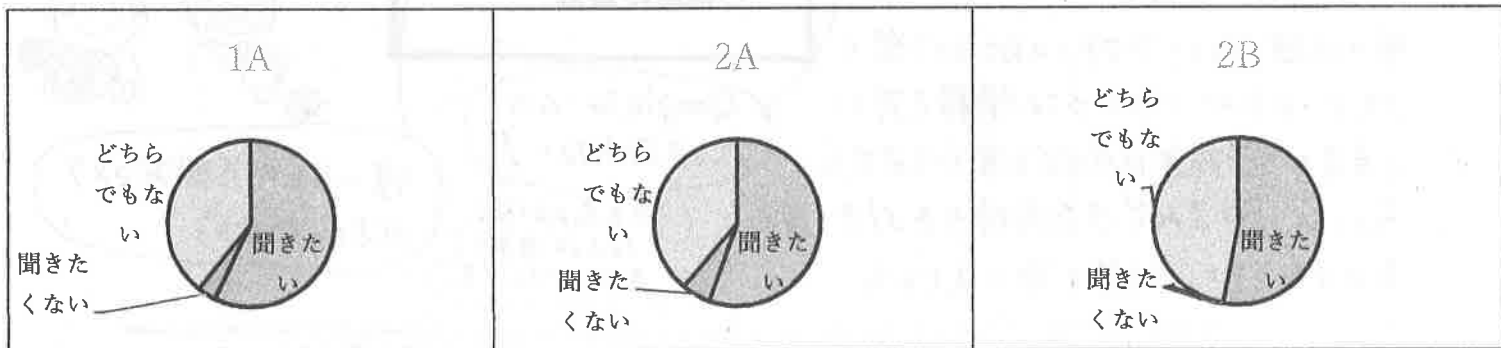
今年度、3学年同じ話題を取り上げたものもありましたし、年次によって話題を変えたりもしました。年間を通して記入してもらったアンケートの結果は以下の通りです。

Q 「今年度実施した保健ショー講話の中で、印象に残っている講話は何ですか?」ベスト1

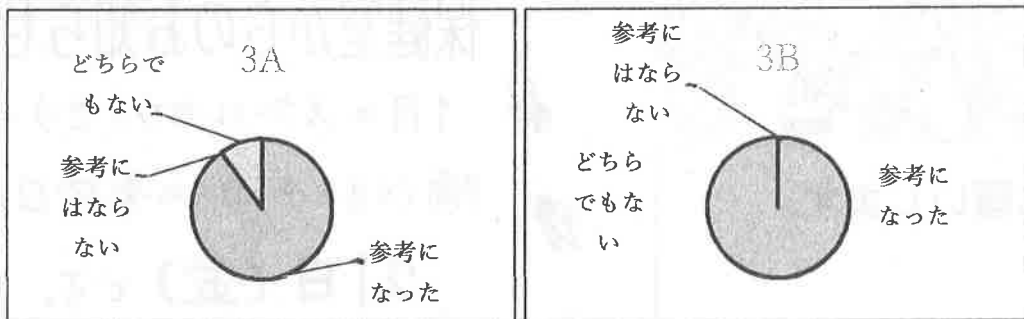
1年次	デートDV
2年次	ストレスに上手く対処する
3年次	多様な性について

どちらも同じ内容で話した講話ですが、年次によって印象に残るものが違うんですね...

Q 「来年度も保健ショート講話を聞きたいですか? (1・2年次生のみ)」



Q 「保健ショート講話は今後の生活を送る上で参考になりましたか?」(3年次のみ)



「たとえば、保健室の先生、こんなことを言っていた、け」と思ってくれれば、有難いかなぁ。

今の3年次生が1年次生の時から系誌で保健ショート講話を始めました。正しい性の知識を知っていたら、もっと違った人生を歩んだかもしれないという生徒にクイズワは決山出会、て来ました。先生方の理解もあり、系誌で朝学習の10分の時間をいただいています。たった10分ですが、5回の講話で1コマの授業分の50分の話になります。あれも話したい。これも話したい。と伝えたいことが盛りだくさんで、10分を超えることもありました。いつも真剣に聞いてくれてありがとうございました。興味がある、分かりやすい話が出来ると、もっと勉強したいと思えます。 <瀧澤>